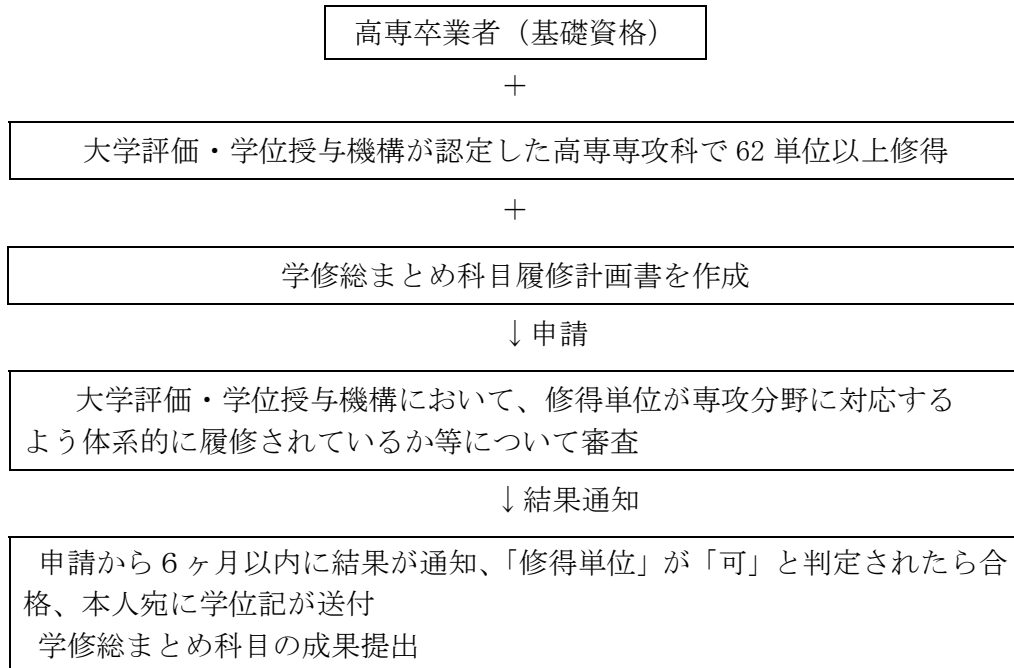


(1) 学位授与申請

学士（工学）の学位を取得するためには、大学評価・学位授与機構の認定を受けた本校の専攻科等で62単位以上を修得するとともに、学修総まとめ科目履修計画書作成し、成果を提出しなければなりません。学士（工学）の学位取得までの流れは以下のようになります。



学位授与申請における修得単位の区分は下記の図1のようになり、また大学評価・学位授与機構における修得単位が専攻分野に対応するよう体系的に履修されているか否かの審査は、資料1が基礎となります。修得単位の関連で注意しなければならないことは、次の点です。

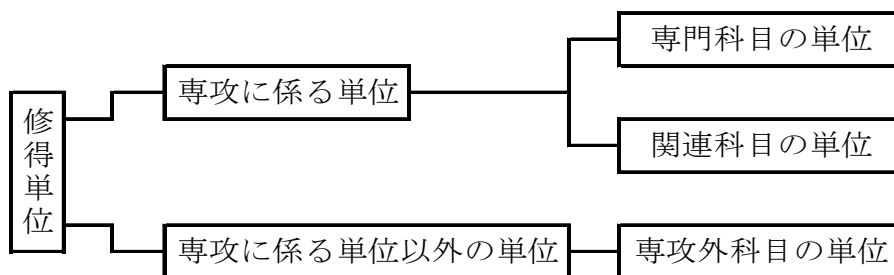


図1 修得単位の区分

1. 学位授与申請に当たっては、高専入学後の単位が全て認められますが、工業高校から学科4年次に編入学した学生においては、高校の単位は認められず、特に専門科目と専門関連科目の単位については単位不足とならないよう履修申請の段階で気をつけておかねばなりません。また、専攻のベースとなっていない学科からの専攻科への入学者についても、同様に専攻に係る単位に気を配る必要があります。

修了見込み年度の10月に学位授与の申請を行えば、専攻科修了とほぼ同時期の3月末までには学士の学位取得が可能となります。

本校専攻科2年生の修了見込み年度における学位授与申請の手順は以下のようになります。

8月上旬：学位授与申請手続き説明会

9月下旬：学位授与申請書類の学内提出締め切り

10月上旬：学位授与見込み申請種類と学修総まとめ科目履修計画書の大学評価・学位授与機構への提出

2月中旬：大学評価・学位授与機構による審査と試験の結果が本人宛に通知される

2月下旬：見込み申請科目について単位修得証明書及び学修総まとめ科目の成果を大学評価・学位授与機構へ提出 *1)

3月上旬：大学評価・学位授与機構から学位記が本人宛送付、不合格者においては再申請 *2)

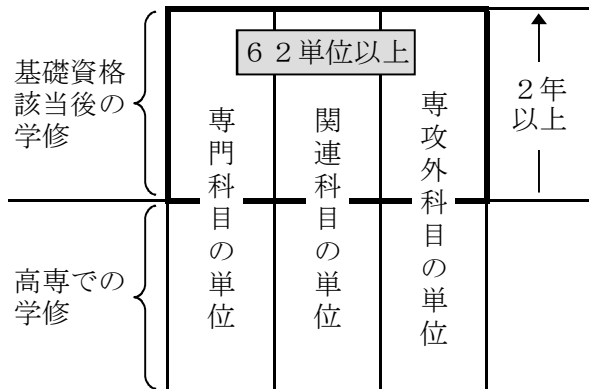
*1) 専攻科修了可能な学生に限り年度内に発行します。

*2) 再申請の資格は3年以内です。

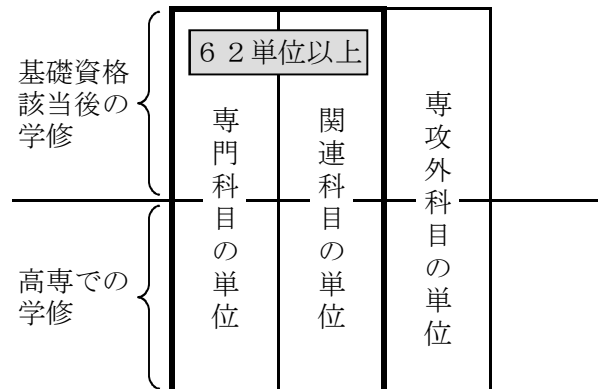
2. 大学評価・学位授与機構への申請は個人申請です（手続き発送は教務係がまとめて行います）。申請を希望する学生は、大学評価・学位授与機構の「新しい学士への途」「学位授与申請書類等」にて情報を得、自分が希望する専攻の単位の修得要件を満たしていることを確認し、指導教員とも相談のうえで、申請手続きを進めて下さい。

資料 1

○基礎資格該当後の単位 62単位以上



○専攻に係る単位 62単位以上

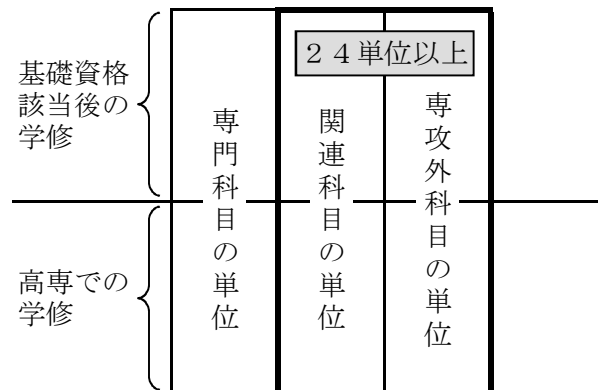


○基礎資格該当後の専攻に係る単位
40単位以上 (その内専門科目 1 単位以上)

※「学修総まとめ科目」の単位数を含めない

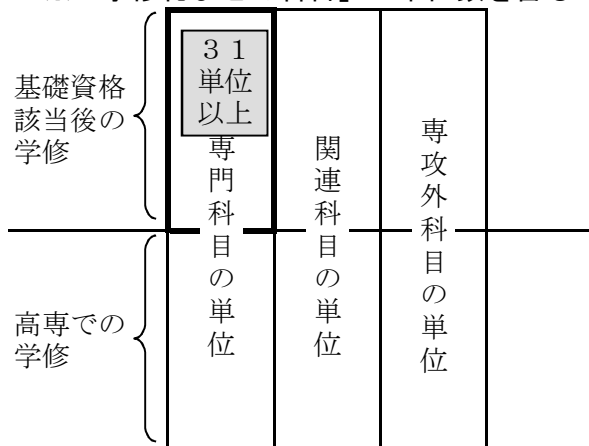


○関連科目の単位、専攻外科目の単位
24単位以上



○基礎資格該当後の専門科目に係る単位
40単位以上 (その内専門科目 1 単位以上)

※「学修総まとめ科目」の単位数を含ることができる



○修得単位全体のうちの外国語単位 1 単位以上

※ 上記の基準を全て満たすとともに専攻分野における各専攻（機械工学、電気・電子工学、情報工学、応用化学、生物工学、経営工学など）の基準（「新しい学士への途」を参照のこと）を満たす必要があります。